

「ユニセフのつどい 2014～ネパールから東ティモールへ」開催

6月7日（土）仙台市シルバーセンター交流ホールを会場に135名が参加しました。司会をみやぎ生協の鳥田理事が務め、齋藤昭子宮城県ユニセフ協

会副会長の開会の挨拶でつどいが始まりました。みやぎ生協の千葉博恵理事が2012年のスタディツアーやユニセフ・ネパール事務所から届いたビデオを交えて、支援の成果報告をしました。新たな指定募金『東ティモールにお



ける新生児と母親のためのコミュニティ保健ケアの改善プロジェクト』について、日本ユニセフ協会の石尾匠さんから歴史や女性と子どもたちの現状などをお知らせいただきました。続いて“東ティモール”を舞台に、大地との絆を描いたドキュメンタリー映画「Canta! Timor」を上映しました。沼倉優子みやぎ生協副理事長の「東ティモールのお母さんと子どもたちを応援していきましょう」と閉会の挨拶でつどいが終了しました。「改めて平和の大切さを実感しました」「みんなで応援する意味がよくわかりました」などの感想が多く寄せられました。

UNICafe～気軽なユニセフ入門講座

6月21日（土）、みやぎ生協文化会館ウィズで開催し、8名の方々に受講していただきました。ワークショップ「地球の食卓」では『ある国のある家族の1週間分の食材』を表した写真を見て、暮らしぶりを想像し、国名を推測するフォトランゲージを体験しました。文化の違いや食生活について考えました。3つのグループが見た国は「ドイツ」「エクアドル」「チャド」。ユニセフの活動については、ビデオ「ユニセフと地球のともだち」で途上国の子どもたちの状況を学習し、ネパールスタディツアーに参加し



フォトランゲージの風景

たボランティアの千葉きえ子さんから実際に見聞きしたネパールの現状が報告されました。他にも、マラリア予防の「蚊帳」や、下痢から命を守る「経口補水療法」などの体験も行い、アットホームな雰囲気での学習会となりました。参加者の中から3名の方がボランティア登録してくださいました。

「プレーカー出発式」石巻にて

日本ユニセフ協会では、「子どもが“遊び”をつくる遊び場」＝プレーパークや、子どもが“遊び”をつくる道具を載せたワゴン車＝「プレーカー」の出前活動などを通じて、全国各地で子どもたちに遊びの機会づくりの活動を続けている日本冒険遊び場づくり協会と協力し、新たに2台のプレーカーを提供しました。5月25日（日）、石巻の中瀬公園で出発式を行いました。岩手・宮城・福島の各地に出向きます。派手な車を見かけたら声をかけてください。



児童ポルノ「単純所持」の禁止を含む法改正が実現 ご支援・ご協力ありがとうございました

「児童買春・児童ポルノ禁止法」改正法案が、6月5日衆議院で、6月18日参議院で可決され、日本ユニセフ協会が長年訴えてきた児童ポルノのいわゆる「単純所持」の禁止・処罰化が、ようやく実現することとなりました。1997年以来、児童買春や児童ポルノ問題の根絶を目指し、法律制定・改正への働きかけを行ってきました。法改正の実現を求める署名活動など、これまで日本ユニセフ協会の活動にご支援、ご協力いただきました皆さまにお礼申し上げます。